



第2660地区



WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創 立 昭和63年(1988)5月23日

事務所 大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル

Tel.(06)6244-1008 Fax.(06)6244-1010

<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp

例 会 毎週月曜日・12時30分

ホテル日航大阪 Tel.(06)6244-1111

会長:小島 常男 幹事:堀 浩司 会報広報委員長:宮原 彰

四つのテスト/言行はこれに照してから

I. 真実かどうか II. みんなに公平か

III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1186回 例会 2015年(平成27年)2月9日

(世界理解月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 岡本 茂 副SAA)

○ ロ-タリ-ソング 「雪山賛歌」

○ 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告

○ フリートーク 「青少年交換留学生について」

前回(2月2日)例会記録

◇プログレス 岡本 茂 副SAA

・早春賦

・しれとこ旅情

・心の窓にともしびを

1. 来客紹介 藤野 英男 親睦委員

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:5名 合計5名

2. 2月お誕生月会員お祝い

大磯 隆一 会員 (2月4日)

齋藤 憲司 会員 (2月6日)

北野 克己 会員 (2月12日)

斎藤 満 会員 (2月16日)

堀 浩司 会員 (2月19日)

小島 常男 会員 (2月26日)



3. 会長の時間 小島 常男 会長

ご来客の皆様ようこそお越しいただきました。どうぞごゆっくりお過ごしください。

土曜日の心齋橋RC主催インターシティーミーティングには32名という多くの会員のご参加をいただき有難うございました。心齋橋RCの会長幹事、ガバナー補佐エレクトを始め会員の方々も喜んでおられました。基調講演として澤田会長エレクトが歯科医療奉仕活動報告をされ、大阪船場RCのブースにも貴重な品々を展示いただきました。お疲れになられたでしょうが、IM7組各位の印象に残ったことと思います。岡本副幹事にも準備等々お骨折りをいただき有難うございました。

今月は世界理解月間です。世界の各地と日本では政治、経済、宗教が違う為に簡単には理解し合えない状況がありますが、大阪船場RCとして出来る事から始めることで、少しでも世界に役立てればと思います。

来年度は青少年交換プログラムでUSAの高校生が日本の文化を経験するために一年間来日し、当クラブがお世話をすることになっております。はじめてのことではありますが、杉浦会員のお孫さんがUSAでお世話になるわけで、当クラブも心を込めて受け入れたいと思いますのでよろしく願います。

さて経済書として異例のベストセラー「21世紀の資本」の著者、トマ・ピケティ氏が来日されています。この本について私が説明してもいいのですが先週のリコーダー演奏のようになってはいけけないので、解説は経済ジャーナリストの堀幹事に譲りたいと思います。機会があればわかりやすく教えていただければ幸いです。

先週のクラブ協議会で矢田ガバナー補佐がロータリーの友を読むことはロータリアンの義務であるということを強調しておられました。私自身あまり人のことは言えませんが、積極的に読んだり投稿したりしていこうと思っております。

会長の時間は以上です。ご清聴ありがとうございました。

4. 幹事報告 堀 浩司 幹事

①会長からお話がありましたが、青少年交換留学生としてアメリカのニューヨーク州から16歳のJoshua Paul

SCHACTERさんが来られることに決まりました。この件につきまして今日の理事会、あるいは次週のフリートークの時間にいろいろお話をしていきたいと思っております。心齋橋RCさんは青少年交換留学生を既に数度受けておられ、岩佐先生のお嬢さんがドイツに行かれたり受入れをされているということですので、今週中にお話を伺いたいと思います。

5. 委員会報告

◎ SAA委員会 片岡 清夫 委員長

先週の土曜日はお忙しい中、IMに29名もの方にご出席いただきありがとうございました。

◎ 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

いつも歯科医療奉仕活動に御理解、ご支援を頂き誠にありがとうございます。

2月6日から、11日までフィリピン共和国・カオハガン島に於いて、歯科医療奉仕活動に行って参ります。今回は歯科医師5名、技工士4名、衛生士4名、ボランティア3名、総勢16名で活動を行います。

今回はアメリカ人の歯科医師も東京から参加して頂きますので、国際色ゆたかな活動になると思います。

これからも、宜しく願い致します。

6. ニコニコ箱報告 今泉 忠亮 親睦委員

林 会員……先週はIMお疲れ様でございました。本日は卓話です。更に皆様をお疲れさせるかもしれませんが宜しく願い致します。

小島 会員……IM ご参加ありがとうございました。

杉浦 会員……海外出張のため、クラブ協議会やIM7組の会を欠席し申し訳ありません。

清水、栗原、大磯、藤野、新川、今泉、渡辺、北野、松永、岡本(茂)、俣野、堀、日比、塩尻、宮原、片岡、中村、井澤、高階、甚田、カンタトーレ、大嶋、中川、岩崎、岡本(真)、溝畑

各会員……2月2日は夫婦の日 ニコニコと充実した人生をめざしましょう。

大磯、齋藤(憲)、北野、齋藤(満)、堀、小島、各会員……2月会員お誕生月お祝い

中川、西村、日比、各会員……2月創立記念

甚田、斧原、片岡、各会員……2月結婚記念日

7. 出席報告 岡本 茂 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席員数 37名 出席率 93%

第1184回(1月19日) 修正出席率 95%

8. 卓 話 「変化への対応」 林 拓 会員



私が社会人デビューをしたのが1995年で調度20年前になります。今から考えるといつも刻一刻と変化する社会変化へ対応してきたように思います。

私が父の経営する会社に入社したのは平成6年のことです。まだバブル冷めやらぬ関西空港開港の年であります。それまでは学生としてアメリカで好き勝手をし、家の家業を継ぐ気もあまりなく、あまりにも経営や社会というものに対して無知識なまま社会へでてしまいました。広告代理店か商社で働くつもりだった私にとって大きな心境の変化でした。

さて我社の営業状態とはいえますと、台湾系や香港系の商社に商品を発注し、商品検品にしばしば中国大陆に行くものの、本当の意味での物づくりはできていない単なる輸入卸売業でした。季節性が強く雨が降ると商品出荷が間に合わないのが致命的です。なんとか物流を外へ出してみたい！このままでは顧客にも社員にも見捨てられてしまうと、真剣に考えました。粗利益が7~8%改善した時によりやく委託倉庫へ商品を全て移管することができました。

ところが社会は常に変化していくもので、近年の円安でその利益にも歯止めがかかろうとしています。当社におきましても今年の仕入れまではある程度の為替予約で為替リスクをヘッジしているため、利益予定が読めるのですが、問題は来年度以降です。さてどう対応するか？

1つは更に安く作る。あらゆる企業が東南アジアへ生産をシフトしようとしています。当社はミャンマーでの生産を3年前から始めました。ミャンマーは軍事政権のなごりがまだまだ濃い国であります。GDPは約1兆円強であり、日本で言えば上場企業大手1社の売上で超えてしまうような経済規模です。外国人を騙した訴訟や盗難といった事件は日常茶飯事で自分が雇った人間ですら裏切れることはままあります。さてこういった国で製品を生産することは沢山の困難や予想外の損を生じることが多々あります。でもこれを逆手に取って訴えたりしますと、100倍返しをくらってしまいます。実際の工場はといいますと、確かに人件費は安く現在月給が米ドル120ドル程度です。一人あたりの月給は安いのですが、最大の大問題は生産速度であります。手の悪い工場ですと中国の約30%前後、手の良い工場でも50%といったところであります。お給料が歩合でないところも多く根本的に中国人とは考え方が違います。

このような問題に頭を抱えた多くの日本企業は中国へ戻っていく傾向が強く見られます。ところが中国も内外において沢山の問題を抱えており、国民不満の矛先を海外へ向けようとしています。どこまで持ちこたえることができるのか、はなはだ疑問であります。ミッテラン大統領の補佐官も務められたジャック・アタリの著書には「2025年にはいずれにせよ中国共産党の76年間にわたる権力に終止符が打たれるであろう」という一節があります。アタリ氏によると70年以上にわたって権力を握りつづける政権は世界中どこにも存在しないそうであります。民主主義や資本主義といった現在の先進国においてごく当たり前に行われている経済活動や政治システムそのものが根幹から揺るがすような、日本にとっては明治維新再

来のような事態が起こるかもしれません。

さてそのような早い環境変化の中で最も重要なことはお客様が本当に必要な商品を開発することができる商品開発能力と企業と商品のブランディングの確立が重要課題だと考えます。今まで売っていた商品概念はまず叩き壊して完全にスクラップ&ビルトで新商品の開発に努めたいと思います。

9. 2014～2015年度 IM 第7組インターシティーミーティング 「キーノートスピーチについて」 澤田 宗久 会員



1月31日(土)大丸心斎橋劇場に於いて『若さと国際性豊かなロータリー』のテーマのもとに、第2660地区IM 第7組インターシティーミーティングが開催されました。

キーノートスピーチに、演題『国際奉仕活動にかける思い』として講演を行いました。大阪船場RCから32名のメンバーが出席して頂きまして、誠にありがとうございました。

最初にIM7組10クラブの活動として、台風災害があったフィリピン・レイテ島に昨年6月に前ガバナー補佐の杉浦様と澤田が贈呈式に行き参りました。10台の自転車

タクシーとチェーンソー2機をドネーションしたことを、報告してから本題に移りました。

バヌアツ共和国で32年間(年に1回) フィリピン共和国・カオハガン島で20年間(年に2回) 歯科医療ボランティア活動を行っているきっかけから始まり、活動の概要とこれまでの経緯など、自分自身の活動に架ける想いや心のあり方などを含めて説明させて頂きました。そして、その長年の活動を通じて学んだ事や伝えたい事など今後の抱負を織り交ぜながら、お話をさせて頂きました。

これからも、会員の皆様方の御理解とご支援宜しくお願い致します。



2月度理事会報告

平成27年2月2日(月) 於:日航ホテル大阪 13:40～14:40

(議 案)

1. ロータリー青少年交換プログラム留学生受入の件
2. 1月度会計報告
―報告及び承認
3. 米山奨学生の件
4. ロータリーフェスティバル拠出金の件
―承認
―3/22(日) 実施、承認
6. 講師派遣の件
―2/25(水) 八尾市立竹渕小学校にて実施、承認

☆次回2月16日(月) 例会予定

・国際奉仕フォーラム